

学校法人 桐蔭学園 平成25年度決算の説明

平成25年度(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の当法人の決算は、私立学校法第47条第1項の規定に基づき定められた「学校法人会計基準」により「資金収支計算書」、「消費収支計算書」、「貸借対照表」を作成しております。

資金収支計算書は、当該会計年度の諸活動に対応する現預金を伴う全収入及び全支出内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書です。

資金収入の部 説明	
①	学生生徒等納付金は、前年度比4.7%の減少となっております。大学から幼稚部までの学生生徒総数が前年度比4.8%の減少となっております。
②	出願者数の減少により前年度比3.9%の減少となっております。
③	補助金は、国庫が前年度比14.4%増、県などの地方公共団体が前年度比5.6%減、全体で前年度比0.7%の減少となっております。
④	医用工学部実習棟に係る新規借入金と高校・中等教育・中学校入学者の学校債収入の合計となっており、前年度より増加しております。
⑤	26年度入学予定の学生生徒等から受け入れる入学金、授業料等の収入で、前年度比3.2%の減少となっております。
⑥	24年度未収入金となっております私立大学、神奈川県退職金財団交付金の収入などとなっております。
⑦	25年度末未収入金と24年度前受金の金額となっております。
資金支出の部 説明	
⑧	借入金の約定返済分920,000千円と高校・中等の学校債卒業償還等で162,020千円(前年度比10.4%減)の金額となっております。
⑨	医用工学部実習棟改築、高校～小学部はIT教育設備更新としてPC教室機器入替、中学校校舎トイレ改修などの支出となっております。
⑩	大学から幼稚部までの教育研究用機器備品の購入および図書購入などで、前年度比8.2%の増加となっております。
⑪	24年度の未払金支出や25年度の前払金支出などとなっております。
⑫	25年度の未払金や24年度の前払金の金額となっております。

平成25年度と平成24年度決算の対比

資金収支計算書

(単位 千円)

資金収入の部			
科目	25年度決算額	24年度決算額	差異
① 学生生徒等納付金収入	8,399,918	8,816,973	△ 417,055
② 手数料収入	166,328	173,158	△ 6,830
寄付金収入	303,448	228,905	74,543
③ 補助金収入	1,679,569	1,692,087	△ 12,518
(国庫補助金)	(472,420)	(412,919)	(59,501)
(地方公共団体補助金)	(1,207,149)	(1,279,168)	(△72,019)
資産運用収入	15,938	15,668	270
資産売却収入	10	0	10
事業収入	184,233	179,714	4,519
雑収入	471,054	482,590	△ 11,536
④ 借入金等収入	606,920	119,160	487,760
⑤ 前受金収入	1,926,466	1,989,192	△ 62,726
⑥ その他の収入	418,376	311,136	107,240
⑦ 資金収入調整勘定	△ 2,419,807	△ 2,447,096	27,289
前年度繰越支払資金	5,956,144	6,262,404	△ 306,260
収入の部合計	17,708,597	17,823,890	△ 115,293
資金支出の部			
科目	25年度決算額	24年度決算額	差異
人件費支出	7,873,480	7,965,602	△ 92,122
教育研究経費支出	2,106,803	2,005,544	101,259
管理経費支出	497,680	486,307	11,373
借入金等利息支出	69,733	104,975	△ 35,242
⑧ 借入金等返済支出	1,082,020	1,120,840	△ 38,820
⑨ 施設関係支出	588,900	42,727	546,173
⑩ 設備関係支出	189,313	174,924	14,389
⑪ その他の支出	841,089	809,194	31,895
⑫ 資金支出調整勘定	△ 978,449	△ 842,369	△ 136,080
次年度繰越支払資金	5,438,028	5,956,144	△ 518,116
支出の部合計	17,708,597	17,823,890	△ 115,293

※千円未満の端数について四捨五入しているため合計などの額が、計算上一致しない場合があります。

学校法人 桐蔭学園 平成25年度決算の説明

消費収支計算書は、毎会計年度、当該会計年度の消費収入および消費支出の内容および均衡の状態を明らかにする計算書で、現預金を伴わない収入支出の科目が含まれます。その科目は、現物寄付金や減価償却額、退職給与引当金、資産処分差額などとなります。帰属収入(学校法人の負債とならない収入)から基本金組入額を差し引いた「消費収入」と人件費、教育研究経費、管理経費、借入金等利息など経常的に消費する費用「消費支出」を対比させ、均衡状態を明らかにすることにより学校法人の当該年度の経営状況を表す書類となります。消費収支差額がプラスの場合「消費収入超過額」、マイナス(△)の場合「消費支出超過額」といいます。企業会計で言われる損益計算書に類似しております。

消費収入の部 説明

- ① 寄付金は、一般寄付金の入学者教育振興寄付金、特別寄付金の50年記念事業寄付金および外部研究費寄付金、現物寄付金となっており、前年度比31.3%増加しております。
- ② 事業収入は、外部機関からの受託研究費と補助活動事業部門(食堂・購買・寮等)の収支となっており、前年度比2.2%減少しております。
- ③ 雑収入は、前年度比2.2%減少となっております。退職金の財源となる退職金財団交付金収入が増加、その他収入の減少となっております。

消費支出の部 説明

- ④ 人件費は、全体で前年度比0.1%増加となっております。退職金を除く教職員人件費は前年度比0.02%減少しております。人件費決算額には退職給与引当金繰入額1億10百万円が含まれています。
- ⑤ 教育研究経費は、前年度比2.7%増加となり、主にIT教育設備に係る消耗品費と校舎補修に係る修繕費が増加しております。教育関係の減価償却額が14億2百万円含まれております。
- ⑥ 管理経費は、前年度比0.9%増加となっております。管理関係の減価償却額が1億66百万円含まれております。
- ⑦ 借入金等利息は、借入金残高の減少に伴い前年度比33.6%の減少となっております。
- ⑧ 資産処分差額は、機器備品等の除却に伴う処分差額の減少となっております。
- ⑨ 消費収入から消費支出を差し引いた消費収支差額が、平成25年度は、21億9,464万円の当年度消費支出超過額となっておりますが、消費支出には資金流出を伴わない支出の減価償却額及び退職給与引当金繰入額が約16億9,700万円含まれたところの支出超過額となっております。

平成25年度と平成24年度決算の対比

消費収支計算書

(単位 千円)

消費収入の部			
科 目	25年度決算額	24年度決算額	差異
学生生徒等納付金	8,399,918	8,816,973	△ 417,055
手数料	166,328	173,158	△ 6,830
① 寄付金	324,325	246,971	77,354
補助金	1,679,569	1,692,087	△ 12,518
(国庫補助金)	(472,420)	(412,919)	(59,501)
(地方公共団体補助金)	(1,207,149)	(1,279,168)	(72,019)
資産運用収入	15,938	15,668	270
② 事業収入	178,542	182,477	△ 3,935
③ 雑収入	486,582	497,681	△ 11,099
帰属収入合計	11,251,203	11,625,014	△ 373,811
基本金組入額	△ 1,158,942	△ 1,020,855	△ 138,087
消費収入の部合計	10,092,261	10,604,160	△ 511,899
消費支出の部			
科 目	25年度決算額	24年度決算額	差異
④ 人件費	7,903,387	7,894,344	9,043
⑤ 教育研究経費	3,527,788	3,434,857	92,931
⑥ 管理経費	663,743	657,789	5,954
⑦ 借入金等利息	69,733	104,975	△ 35,242
⑧ 資産処分差額	121,933	206,746	△ 84,813
徴収不能引当金繰入額	317	0	317
消費支出の部合計	12,286,901	12,298,711	△ 11,810
⑨ 当年度消費支出超過額	2,194,640	1,694,551	500,089
前年度繰越消費支出超過額	23,814,113	24,038,033	△ 223,920
基本金取崩額	444,193	1,918,471	△ 1,474,278
翌年度繰越消費支出超過額	25,564,559	23,814,113	1,750,446

※千円未満の端数について四捨五入しているため合計などの額が、計算上一致しない場合があります。

学校法人 桐蔭学園 平成25年度決算の説明

貸借対照表は、毎会計年度末(3月31日現在)における総資産及び総資金の金額とその内訳を明らかにするもので、借方(資産の部)に総資産額とそのうちの固定資産および流動資産の内訳、一方貸方(負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部)に総資金額とそのうちの負債、基本金および消費収支差額を記載し、バランスしているかを明らかにする計算書です。

平成25年度と平成24年度決算の対比

貸借対照表

(単位 千円)

- 貸借対照表 説明
- ① 資産の部は、有形固定資産の減価償却及び除却による簿価の減少となります。資産の部合計での前年度比の減少の要因は固定資産の減価償却などによるものです。総資産額は594億15百万円となります。
 - ② 負債の部は、合計で89億82百万円、この内、借入金金は41億10百万円(平成31年度で完済)、学校債が6億4百万円となっております。前受金19億26百万円これは26年度学納金に振り替わる金額です。
 - ③ 基本金とは、学校法人がその諸活動(学校の基本的諸活動である教育研究活動)の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額です。第1号基本金は、教育活動で必要とする固定資産、土地、建物、構築物、機器備品、図書などの取得額が基本金組入額(支払資金の取得に限る)として計上されます。第4号基本金は、「恒常的に保持すべき資金の額」をいいます。
 - ④ 消費収支差額の部の金額が255億64百万円の支出超過額となっておりますが、これは基本金組入後の消費収支差額で、設立以来の施設設備への投資としての結果であり、その投資は基本金に積み立てられております。学校が設備投資を行った場合、同額を消費支出項目として基本金に組入が必要と会計基準になっています。基本金組入額は、学校の本来の収支では無いが財務基盤の確保の要請から消費支出とみなされています。このような考え方は民間の会計ルールにはなく、学校の本来の内部留保の額(剰余金)の算定方法は、基本金と消費収支差額で考えますので、基本金の759億98百万円から消費収支差額の255億64百万円を差し引いた504億34百万円が民間会計ルール上の剰余金、これが設立以来の学校の剰余金累計額となります。

資産の部			
科目	25年度決算額	24年度決算額	差異
固定資産	53,411,671	54,324,555	△ 912,884
有形固定資産	48,956,251	49,866,152	△ 909,901
土地	8,770,654	8,770,654	0
建物	34,091,199	34,727,414	△ 636,215
構築物	2,711,024	2,957,769	△ 246,745
教育研究用機器備品	821,068	893,098	△ 72,030
その他の機器備品	64,561	56,460	8,101
図書	2,470,528	2,425,121	45,407
車輛	27,217	35,636	△ 8,419
その他の固定資産	4,455,420	4,458,403	△ 2,983
電話加入権	12,083	12,083	0
預託金	295	281	14
有価証券	1,006,000	1,006,000	0
長期貸付金	13,742	16,739	△ 2,997
奨学資金特定預金	100,000	100,000	0
出資金	3,290,000	3,290,000	0
敷金	33,300	33,300	0
流動資産	6,004,080	6,480,576	△ 476,496
現金預金	5,438,028	5,956,144	△ 518,116
未収入金	431,618	371,219	60,399
短期貸付金	90	210	△ 120
販売用品	26,661	32,351	△ 5,690
前払金	83,026	96,672	△ 13,646
その他	24,657	23,981	676
① 資産の部合計	59,415,751	60,805,132	△ 1,389,381
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部			
科目	25年度決算額	24年度決算額	差異
固定負債	4,625,148	5,080,358	△ 455,210
長期借入金	3,190,000	3,620,000	△ 430,000
学校債	450,540	484,810	△ 34,270
退職給与引当金	977,661	963,281	14,380
長期未払金	6,948	12,267	△ 5,319
流動負債	4,356,904	4,255,378	101,526
短期借入金	920,000	920,000	0
学校債	153,530	164,360	△ 10,830
未払金	902,920	772,043	130,877
前受金	1,926,466	1,989,192	△ 62,726
預り金	453,988	409,782	44,206
② 負債の部合計	8,982,053	9,335,736	△ 353,683
第1号基本金	75,089,368	74,374,619	714,749
第4号基本金	908,890	908,890	0
③ 基本金の部合計	75,998,258	75,283,509	714,749
翌年度繰越消費支出超過額	25,564,559	23,814,113	1,750,446
④ 消費収支差額の部合計	△ 25,564,559	△ 23,814,113	△ 1,750,446
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	59,415,751	60,805,132	△ 1,389,381

※千円未満の端数について四捨五入しているため合計などの額が、計算上一致しない場合があります。

財務比率の年度推移

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 大学法人(医 歯系除く全国 平均)		
比率項目	比率算式 (×100)	評価	(%)	(%)	(%)	(%)		
貸借対照表	① 総 負 債 比 率	$\frac{\text{総 負 債}}{\text{総 資 産}}$	▼	17.8	16.7	15.4	15.1	12.8
	② 流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}}$	△	184.1	154.8	152.3	137.8	237.1
	③ 基 本 金 比 率	$\frac{\text{基 本 金}}{\text{基 本 金 要 組 入 額}}$	△	92.8	94.0	95.0	96.7	97.1
	④ 自 己 資 金 構 成 比 率	$\frac{\text{自 己 資 金}}{\text{総 資 産}}$	△	82.1	83.3	84.6	84.8	87.2
	⑤ 固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 金 + 固 定 負 債}}$	▼	93.8	95.9	96.1	97.0	91.9
消費収支計算書	⑥ 人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	▼	65.4	66.6	67.9	70.2	52.8
	⑦ 人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	▼	83.6	85.9	89.5	94.0	71.9
	⑧ 学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	~	78.1	77.6	75.8	74.6	73.4
	⑨ 教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	△	30.1	29.2	29.5	31.3	31.2
	⑩ 管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	▼	7.7	6.9	5.7	5.9	9.2
	⑪ 消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	▼	118.0	115.7	116.0	121.7	107.9
	⑫ 帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	△	-4.5	-4.9	-5.8	-9.2	4.8
	⑬ 基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	△	11.4	9.3	8.8	10.3	11.7

※平成24年度大学法人全国平均は、日本私立学校振興・共済事業団『平成25年度版今日の私学財政』を参考。

※評価の高低については、△ 高い値が良い ▼ 低い値が良い ~ どちらともいえない

※自己資金=基本金+消費収支差額

比率の意味

- ① 固定負債と流動負債を合計した負債総額の総資産に対する割合です。
- ② 流動負債に対する流動資産の割合です。
- ③ 基本金組入対象資産額である要組入額に対する組入済基本金の割合です。
- ④ 自己資金の総資金に占める構成割合です。
- ⑤ 固定資産の自己資金と固定負債を合計した長期資金に対する割合です。
- ⑥ 人件費の帰属収入に対する割合を示す重要な比率です。
- ⑦ 人件費の学生生徒等納付金に対する割合を示す関係比率です。
- ⑧ 学生生徒等納付金の帰属収入に占める割合です。
- ⑨ 教育研究経費の帰属収入に対する割合です。
- ⑩ 管理経費の帰属収入に対する割合です。
- ⑪ 消費支出の消費収入に対する割合を示す関係比率です。
- ⑫ 帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額の帰属収入に対する割合です。
- ⑬ 帰属収入のなかからどれだけ基本金に組入れたかを示す比率です。